横浜天声キリスト教会　週報 第18巻24号（No.696）　2023年6月11日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 マタイ13:23 ・・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 171番 はとのごと降る
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 28番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 179番 良き知らせを
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：朴執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 382番 約束の地を
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・ 祝福の複利法則(創世記12-13章)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 409番 渇きあえぐわが魂は
幸せと成功の宣言文 ・・・・ 会衆一同
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

そこで、種まきの譬を聞きなさい。誰でも御国の言を聞いて悟らないならば、悪い者がきて、その人の心にまかれたものを奪いとって行く。道端にまかれたものというのは、そういう人の事である。石地にまかれたものというのは、御言を聞くとすぐに喜んで受ける人の事である。その中に根がないので、しばらく続くだけであって、御言のために困難や迫害が起ってくると、すぐつまずいてしまう。また、いばらの中にまかれたものとは、御言を聞くが、世の心遣いと富の惑わしとが御言をふさぐので、実を結ばなくなる人の事である。また、良い地にまかれたものとは、御言を聞いて悟る人の事であって、そういう人が実を結び、百倍、あるいは六十倍、あるいは三十倍にもなるのである。（マタイ13:18−23）

もし____が、____の神、主の声によく聞き従い、わたしが今日命じる全ての戒めを守り行うならば、____の神主は____を地の諸々の国民の上に立たせられるであろう。（申命記28:1）

どうぞ、____の先祖の神、主が____を、今あるより千倍も多くし、また____に約束されたように、____を恵んでくださるように。（申命記1:11）

メッセージ概要

生まれながらの人は、「狂ったコンパス」を使って人生の旅路を歩んでおり、しかも自分のコンパスが狂っているとは思っていない。生まれながらの人は、真理という絶対的基準に照らし合わせて生きるのではなく、自分で「いいな」と思ったものに従って生きており、良かれと思って判断し、行動した結果、自分自身を滅ぼす方向へ向かっていく経験をしながらも、なんとか生きている。人がこの狂ったコンパスを仕入れ込んでしまったのは、創世記3章の、善悪を知る木から取って食べた時だった。 自分のコンパスが狂っている事に気づいて、「正しいコンパス」、すなわち真理の御言葉であるキリストを求め、受け入れる人は、救われる。その人は「天国行きの列車に乗っている人」と言うが、自分の狂ったコンパスを手放さず、その道を頑固に貫き通す人は「地獄行きの列車に乗っている人」と言う。私達は、どちらの列車に乗っているだろうか？

アブラハムは神から呼ばれた時、神の言葉というコンパスに従って、本土・親戚・父の家を出たが、ききんが起きた時は自分のコンパスに従ってエジプトへと下り、偽りの生活をした挙げ句、妻を奪われてしまった。

主はそれでも、そのような間違いを犯す人を、救おうとされた。主はアブラハムの神としてエジプトの王に現れ、妻を無事に返してくれた。これはただ、「**神の恵み**」による。彼が「恵み」を受けた理由は、彼は、自分のコンパスで歩いて行く時も、**主の御名を呼び求めていた**故だ。主は、人がどんなに無知で愚かであっても、主の御名を呼ぶ人に、助けの御手を差し伸べて下さる。天国行きに乗っている人は、恵みを受けた時、「これは神様のわざだ」と実感してますますへりくだり、悟って行く。事の成否は、自分のコンパスによるのではなく、神によるのだ、と。それで彼は最初に祭壇を築いた所、礼拝がある所へ戻り、その結果、どんどん祝福されて行った。 主は、彼のように主を敬って罪から遠ざかる人には、さらにワンステップ上の祝福へと移らせるが、もしその時、主を敬わず、ただ主に祝福された人にくっついて来るだけの「こばんざめ信仰」の人がいるなら、そのような人を引き離しにかかる。主はそのような人にも、信仰者と同じ「最初の恵み」は与えられるものの、その与えられた「恵み」から学ぶ所がなく、感謝も無く、相変わらず自分のコンパスに従って争いを仕掛けたり、世の富ばかり見て罪に近づく事を止めないなら、主は「ふるい分け」をする。

一倍の祝福が、三十倍へと移行する時、主は、信仰によらない者を、それにはあずからせない。なぜならもし彼が、三十倍の祝福をも手放しで受けるなら、それを使って、もっと悪いことを犯すようになるからだ。

アブラハムと甥のロトは、持ち物があまりにも増えて行った時、彼らの羊飼いの間で争いが起きた。ロトは争いを治めようとせず、別れを持ち出して来たアブラハムの提案を、そのまま受け入れた。本来なら目上であるアブラハムが、色々と指図もできたはずだが、争いを好まないアブラハムは、ロトに選択権を譲った。

それでロトが選んだ方向は、主の目には悪辣なソドムとゴモラの方面だった。しかし彼には、そちらが「主の園のよう」に見えたのだ。彼にとって主なる神の判断はどうでも良く、あくまで自分のコンパスを絶対の基準とし、彼の目によく潤って栄えているように見える所を「主の園」と判断したのだ。実際、彼は後に、その近くへと行って住み、しまいにはその都市の中に住んで、それなりの地位を得るまでになって行く。

しかし、信仰の歩みをする人が、罪から離れ、神から「ここに住みなさい」と言われた地に住むなら、そこで受ける祝福は**「複利」**となって増えていく。たとえば最初にロトと一緒に受けた恵みが「一千万」なら、次のステップで受ける祝福は、三十倍の三億となり、さらに罪から離れて主の御言葉通り生き続けるなら、六十倍の百八十億となり、さらに純化された生き方を続けるなら、さらに百倍の、一兆八千億にもなって行く。

実際アブラハムには、ロトと別れた途端、主が現れて言われた。目を上げて、あなたがいる所から北と南、東と西を見渡しなさい。あなたが見渡しているこの地全部を、永久にあなたとあなたの子孫とに与える。あなたの子孫を、地のちりのようにならせる。立ってその地を縦と横に歩き回りなさい、わたしがあなたにその地を与えるのだから・・・。しかし、アブラハムに与えられたのは、イサクという一人の子だけだった。イサクから生まれたヤコブの代から、部族が生まれ、数多く増し加わっていった。つまり、子孫を数え切れなくなるまでの祝福を、現実のものとするには、**信仰の継続と、子供への信仰伝授が必要**、という事である。

もし、**親子三代に信仰を受け継がせて行くなら、その約束は実体化し、**すごく増えていくようになる。しかし約束をいただいても、主の御言葉に従わず、信仰を子へと受け継がせて行かないなら、衰退して行ってしまう。 アブラハムのように主の御言葉から離れず、主の命じられた場所で、世の王に勝利する若者を訓練し、おびただしく祝福されていく私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	11:30 開始
交わり	13～14 時
English Service	14 時半開始

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 18 巻 24 号　　2023 年 6 月 11 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX：　045-326-6211
Homepage：　http://voice.of.christ.yokohama/
email：　ephes_03-tensei@yahoo.co.jp